

MY HAREM ACADEMIA
僕のハレムアカデミア

1話:プロローグ

コデクの秘密

By:
ジュナ
ジュナ
ジュース



実は、病院で
無個性だと
言われた後から



……っ

母さん洗ったら
出久も洗って
あげるね

僕には誰にも
言えない
秘密がある。

……ん？
どうしたの??

う、ううん!!
何でも……

ふう
よいしょ……



へ、変なの!!
僕のちんこ変に
なったの!!
母さん、怖いよ!!

その
秘密は、

ほーら
恥ずかしがら
ないでー

だ、だめ!!
見ちゃだめ!!
やだっ……!!



ビクッ!!

僕にも「個性」が
あるってことだ。

……え??
ちよ、ええ!?



個性が
初めて
出た時は

お母さんと
お風呂に
入った時だ。

た、大丈夫!!
大丈夫だから

全然変じゃ
ないから

む、むしろ
硬くて……

長くて……大きくて……
お美味しそ……!!

か、
母さん??

突然出た個性で
お母さんは母から
ただの女に戻り、

おかしいほど
大きくなった
僕のちんぽに
夢中になった。

母さんっ
それだめ！

性に興味
や知識も
なかつた
幼い僕には

ちゅぶ!!
んぼじゅぼっ
おおいひい!!

ん!!んちゅ!!
じゅぼっんふ!!
ぬぼっぬぼ!!

いきなり
始めたフェラの
快感がとても
怖かった。

はうっんむっ!!
ちゅぼちゅぼじゅぼ
ぼぼじゅぶっ!!

うっはっ!!?
はうううっ!!?

母さん、僕、
な、な、なんか
出る、出るのか!!

キュッ

ひゅ
ぶる...

んぶぶうっ!!
んちゅろろ

でもそれより
怖かったのは、

発情して急に
僕を見る視線と
性格が変わった
お母さんと、

出久ちんぽ☆
入れていいよね?
お母さんとセックス
してもいいよね?

ああもう我慢
できないいっ!!

うっ...か、
母さん??

ジュッ
ジュッ

そのお母さんと
やった人生初めての
セックスだった。





ほら
出久

まだ母さんの
おまんこ全然
足りないから

もっと奥まで
突きなさいよ!!



あああん
やくだ

子宮が精液で
パンパンになる
まで止まっちゃ
だめ☆☆

お母さんは
休まず僕を
犯し続けた。

そして
2時間も
過ぎて、

も、もう
無理だよ
母さんちんこ
もう痛いの
休みたいよ!!

発情してる母さんの
レイプ顔は今まで
知ってたお母さんと
違って僕は結局!



ねえ出久
ドア開けて

お母さんが
悪かったから

あの夜僕は思った。
自分の個性は最悪の
呪いだ、今より
無個性の方が
よかつた...



い、出久!!

あの場所から、
お母さんから
逃げてしまった。

もうやだ
まなまな!!!



そして僕は2度と
自分の個性を
使わないって、ずっと
無効性のまま生きて
行くつて...

ぐすぐす...

決めた…
はずなのに…

ねえねえ
もつと出して
出久くさん
☆☆☆

み、みんな!!もう
無理だから!!
許してくれよ!!

やうだ私また
中に出して
もらってないよ

精液…☆
もつと飲みたい
ですわちゅぶ

ほら…もう
一回ずつお願い
するよ

ちゅぶ…この
汗の匂いと味
堪らないよ…

うぐうつ!!そ、
そこ吸っちゃ
だめだつて!!
うはあつ!!

ここも気持ち
いいかな?ちゅ
ぶほじゅほ☆

何でこんな
状況に…

あは、
あははっ

なたんだよ
もおおろろ!!

あははは
はは…

つづく